

目 次

共 同 研 究	(1)
国家権力と経営と労使関係をめぐる法的諸問題	松岡三郎 他3名 (1)
人格なき社団に対する金融機関の取扱について	野間繁 他11名 (2)
古代アジア都市制度と古代日本都市制度	鍋田一 他1名 (3)
中小企業金融の研究 ——英国の場合——	春日井薫 他2名 (4)
日本中小企業の史的研究	田中豊喜 他2名 (5)
わが国金融構造の理論的・実証的研究	小牧正道 他3名 (6)
現代資本主義の実証的・理論的研究	野田稔 他1名 (7)
会計理論の新展開	佐々木道雄 他1名 (7)
資本蓄積と企業会計	山口孝 他5名 (8)
第2次大戦後におけるわが国地方証券取引所の諸問題	北島忠男 他2名 (9)
日本の人口政策	関場保 他1名 (10)
戦後日本における財政構造の検討と問題点	岩下篤広 他2名 (11)
日本海沿岸諸村落の社会構造とその変容 ——特に若狭・山陰地域を中心として——	岡正雄 他4名 (12)
資本主義に関する研究	平瀬巳之吉 他1名 (13)
比較政治体制論	田口富久治 他2名 (14)
日本の企業における「管理パターンの変化」	藤芳誠一 他9名 (14)
市場農産物価格の形成と動向について	小倉武彦 他4名 (15)
工業化過程における企業精神の比較研究	川上やまと 他1名 (16)
個 人 研 究	(17)
政府の憲法解釈 ——憲法変遷の行政的側面——	大谷正義 (17)
フランス行政裁判所制度	田中館照橋 (17)
比較法社会学	松平光央 (18)
18世紀フランスにおけるパルルマンの構成と機能	上原行雄 (19)
私学助成の憲法的考察	野上修市 (19)
海運構造の変化	麻生平八郎 (19)
独立採算制に関する研究	松尾憲橋 (20)
トラックターミナルの研究	石井常雄 (22)
10月革命の史的要因とその意義	小西善次 (22)

産業別賃金交渉の形成過程	栗田 健	(24)
フランス・ナショナリズムの一発現としてのペタン元帥の ヴィシー政権の政治的性格の究明	木下 半治	(25)
地域開発と工業政策 ——鹿児島県の現状と問題点を中心にして——	松尾 弘	(25)
韓国政治の比較政治論的研究	秋永 肇	(26)
現代日本農業における農民層分解	大木 芳朗	(27)
社会思想史における「個人」概念の変遷	大井 正	(28)
資本の自由化と日本経済の循環の動向	加藤 泰男	(28)
協同組合発生史の研究	五島 茂	(28)
中小企業問題の現象形態	松村 善四郎	(29)
18世紀フランス経済学の研究	関本 安孝	(30)
ニューイングランド商人の企業者史的研究	田村 光三	(31)
社会政策と経営社会政策	高橋 洸	(31)
労使間の協議制に関する理論的・実証的研究	木元 進一郎	(32)
中小企業の協業化	渡辺 睦	(36)
ドイツ資本主義論	熊谷 一男	(36)
日本農業の動向	寺田 由永	(36)
憲法と最高裁判所	和田 英夫	(37)
貿易商務の動態的研究	石田 貞夫	(38)
反 致	関根 萬之助	(38)
憲法における国家主権の防衛と国際主義との矛盾	中原 精一	(39)
特別共同研究		(41)
極東地域の産業開発と日本経済の地位について	池田 一新 他12名	(41)
予算法および予算制度の比較法的・実証的研究	安沢 喜一郎 他1名	(44)
総合研究		(49)
日本の近代 ——〈日本の近代化と村落共同体の再編成〉を中心に——	江守 五夫 他5名	(49)
サイバネティクスと組織	醍醐 作三 他5名	(51)
特別研究員		(54)
イギリス産業における資本蓄積過程 ——鉄鋼業を中心として——	森 恒夫	(54)
昭和42年度社会科学研究所研究費配分一覧表		(57)